

## 「マザーグース学会誌」執筆規定（2023.6.1 改訂）

1. 投稿者は、学会会員に限る。ただし、共著の場合、筆頭著者以外に非会員を含むことができる。
2. 第一著者（単著も含める）として投稿できる論文の数は 1 編とする。
3. 投稿論文は、本学会の目的に沿ったものであることとする。
4. 使用言語は、日本語または英語とする。
5. 原稿は 2 部（1 部は正本、もう 1 部は査読用に氏名と謝辞や科研情報など投稿者を特定できる情報を伏せたもの）を、PDF 文書として、メール添付ファイルの形式で、所定の期日までに紀要編集委員会まで提出する。
6. 前号と同じように B5 サイズ、縦長、横書きで研究誌を発行する。論文の長さは、注・引用文献・グラフ・図表等を含めて、B5 判用紙を用い 20 頁を原則とする。もしどうしても超えるという場合は、その超える分量に応じて代金の負担をお願いしなければならないかもしれない（料金 4,000 円を支払うことを目安とする）。なお、グラフ・図表等も原稿内にレイアウトしておくこと。
7. 論文の構成は、和文の場合、論文題目・氏名・キーワード（日本語 3 語）・本文・(注)・参考（引用）文献・(付録)・英文要約・キーワード（英語・3 語）の順序とする。英文の場合、論文題目・氏名・キーワード（英語 3 語）・本文・(注)・参考（引用）文献・(付録)・和文要約・キーワード（日本語・3 語）の順序とする。
8. 文字フォントは基本的に、和文の本文では、「MS 明朝」の「10.5」ポイントを使い、英文の Abstract では「Times New Roman」の「11」ポイントを使う。英文の本文では、「Times New Roman」で「11」ポイントを使い、和文要約・キーワードは、「10.5」を使う。
9. 氏名をローマ字表記する場合の姓名の順序は、例えば、「宮崎太郎」の場合、Taro Miyazaki とする。論文本文が英語の場合も同様とする。
10. 使用する文字のサイズは、次の通りとする。論文題目 14 ポイント（MS 明朝、以下同様）、氏名 12 ポイントを使う。
11. 文書の「余白」は、上下「25mm」ずつ、左右「19mm」ずつとする。  
和文の場合、1 頁 3 2 行、1 行全角 3 8 文字を基本とする。英文の場合も、これに準ずる。  
別紙「プリントアウトサンプル」（学会ホームページよりダウンロード可）に従うこと。
12. 論文の各セクションに小タイトルを付けること。小タイトルは本文と同一のポイント数でボールド体とする。
13. 和文での句読点は、「、」と「。」とする。
14. 図表、引用文献の示し方及び本文中での文献の引用方法については、① *Publication Manual of the American Psychological Association* (American Psychological Association, 2020, 7<sup>th</sup> edition) あるいは、② *MLA Handbook*(Modern Language Association of America, 2021, 9<sup>th</sup> edition) に準拠すること。  
①と②については、日本語の翻訳本がある。
15. 投稿論文は、未公開のものとし、他所で掲載審査中でないものに限る。
16. 投稿に際しては、研究論文・実践論文・研究ノート・学術資料のいずれの範疇で審査を希望するかを別紙「投稿論文申込・論文審査申込用紙」（学会ホームページよりダウンロード可）に明記する。また、事前に「投稿論文申込・論文審査申込用紙」を期日までに紀要編集委員会に提出すること。

17. 投稿論文は紀要編集委員会によって審査され、紀要掲載の適否が決定される。投稿論文は、各範疇において、それぞれの基準で審査される。
18. 審査結果は、「そのまま掲載」「一部修正の上掲載」「大幅修正の上掲載」「再審査」「不採用」の5段階で示され、その結果は投稿者個人宛に通知される。審査に関する問い合わせは受け付けない。
19. 「そのまま掲載」として認められた場合は、既に提出されている原稿が最終原稿となるため、電子ファイル（正本（ワード版）とPDF版）（メール添付ファイル）のみを所定の期日までに提出すること。「一部修正の上掲載」「大幅修正の上掲載」で掲載を認められた場合、及び「再審査」となった場合、必要な修正等を施した後、電子ファイルを提出すること。なお必要な修正がなされていない場合は、掲載されないこともあり得る。
20. 投稿論文の締切日・送付先等については、学会ホームページを参照のこと。
21. 英文要旨等については、原則として、英語を母語とする者の校閲を経ること。
22. （研究誌に掲載が決まった）最終原稿の提出方法は電子投稿のみとし、原稿ファイル（ワード版1部、PDF1部）を電子メールに添付して、下記のemailアドレスに提出する。

〒889-1605 宮崎県宮崎市清武町加納丙 1405

宮崎国際大学教育学部内

マザーグース学会誌編集委員会

石濱博之

[hishihama@edu.miyazaki-mic.ac.jp](mailto:hishihama@edu.miyazaki-mic.ac.jp)